

協働の力で
元気なまちづくり

平成23年度 高島市協働提案事業

市では、地域の諸課題やニーズの解決に取り組むため、市と市民活動団体・企業等が、互いの長所や特性を活かして役割を分担し、共に実践する取り組みとして協働事業を推進しています。
今年度は、昨年、市民活動団体や市内の企業等からの事業提案を受け、審査の結果採択された以下の事業が実施されます。



名称	提案者	内容
ごみ減量大作戦	高島市エコライフ推進協議会	今年度から3年間、「紙ごみ減量」を主な目標に、関係団体等とも協力しながら啓発、広報や学習会等を行います。ごみ減量の気運を盛り上げることによって、処理量を低減させ、処理経費・CO2排出量の削減を目指します。
	公益社団法人高島市シルバー人材センター	
森林体験型観光へのプロジェクト ～朽木・森の恵みフィールドづくりの実現に向けて～	朽木・群・ひとネットワーク	広葉樹の植樹活動を取り入れた体験型観光プランとして企画、開発することにより都市との交流を促進し、農山村地域の活性化を図ります。
	市担当課：観光振興課	
心と体いきいき健康づくり	マキノ高原観光(株)	高齢者の健康づくり、生活習慣病予防および足腰の筋力低下予防を目的としてノルディックウォーキング、水中ウォーキングおよびスノーシュートレーニングを組み合わせた通年継続型の健康づくり教室を実施します。
	市担当課：健康推進課	
びわ湖源流の郷まちづくりボランティア養成講座 たかしま塾	(NPO) 湖西生涯学習まちづくり研究会 どろんこ	全国のまちづくり先駆者に学び、議論を交わしながら、まちづくりの意義や喜びを実感し、地域課題の解決に向けた技能を習得することにより、意欲ある人材の養成を行います。
	市担当課：市民活動支援課	
たかしま社会体験塾 (地域資源を活用したPBLによる人づくり)	(株) ヤサカ	教育をテーマに掲げた「たかしま社会体験塾(地域資源を活用したPBLによる人づくり)」では、現在受講生を募集しています。詳しくは左ページをご覧ください。
	市担当課：市民活動支援課	

たかしま社会体験塾 (地域資源を活用したPBLによる人づくり)

この事業は、(株)ヤサカが県立朽木いきものふれあいの里や大阪大学等の教員と連携し、市内の資源と人的なネットワークを有効活用しながら、次世代を担うひとづくりに貢献する教育システム(PBLプログラム)を開発します。対象は、市内の中学生および高校生で、今年の夏休みからプログラムを開講します。

事業の特徴

PBLはProject Based Learningの略で、プロジェクト(仕事)に携わる中で、日々の体験の中から様々な知識や技術を学ぼうというものです。海外のIT企業や医学部教育で発展した教育方法です。
体験学習と大きく違う点は、実際のプロジェクトの中で(たとえ簡単な内容であっても)役割分担を任されることにあり、「仕事ができる人をつくる」という趣旨に基づいています。



鮎寿司乳酸菌を活用した機能性食品開発(株)ヤサカ

鮎寿司乳酸菌を活用した機能性食品開発(株)ヤサカ

▼応募期限 7月15日(金)
▼対象 市内中学生・高校生
▼受講料 無料
▼選考方法 応募多数の場合は、事業実行委員会の面接により選考します。
※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

ティーチングアシスタント募集
▼対象 専門学生・大学生・大学院生
▼条件
○Aコース エコツーリズムに興味のある方
○Bコース ものづくり(食品開発)に興味がある方
▼申込締切 7月15日(金)
※規定により旅費・謝金を支払います。

送迎	会場	定員	内容	実施期間	コース
JR安曇川駅から研修会場まで、マイクロバスで送迎	朽木いきものふれあいの里およびその周辺(朽木地域)	6人程度	県立朽木いきものふれあいの里を拠点に、環境学習、森林セラピー、エコツーリズムのプランニングと実地を体験します。	8月6日(土)、7日(日)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、28日(日)を予定	Aコース
	(株)ヤサカ(今津町今津)	10人程度	(株)ヤサカを拠点に、鮎寿司由来の乳酸菌を活用した機能性食品のメニュー開発を体験します。	8月中旬から下旬のうち5日間(別途セミナー開催日あり)	Bコース